Tsuyama College			Year 2021					Course Regional Creation				
	Informa							Title	Engine	eering Research		
		0144				Course Cate	norv	Specializ	ed / Flec	rtivo		
		Lecture					301 y	Specialized / Elective Academic Credit: 2				
Donoutmont D		Departme	nt of Integrate v Advanced S	ence and Program	Credits Student Grade		5th		<u> </u>			
		Year-roun	echnology Advanced Science Program ear-round				Classes per Week 1		1			
Textbook		なし										
Teaching Instructor			KADOYA Hidenori									
Course	Objectiv	es										
学習目的: 到達目標: を涵養する	地域社会σ	機を応用するこ)諸問題につい	とによって、地 て多面的に理解	地域創生	Eに寄与する。 D、その諸問題 [:]	を工学的に解決	けるこ	ことをとおして	、地域創	生に寄与する主体性と素養		
Rubric												
		優	優		良		可			不可		
評価項目1		十分に	十分に授業に参加すること		2/3以上の授業に参加すること		2/3以上の授業に参加する こと		加する	10時間をこえて欠席すること		
評価項目2			指示に十分に従ったレポートを提出すること		指示にある程度従ったレポ ートを提出すること		指示に最低限したがったレ ポートを提出すること		がったレ こと	指示に従ったレポートを提 出しないこと		
評価項目3		なし	なし		なし		なし			なし		
Assigne	d Depar	tment Obj	ectives									
Teachin	g Metho	d										
Outline		基礎となる 学習教育目 技術者教育 「H-1:地	一般・専門の別:専門 基礎となる学問分野:理工学全般 学習教育目標との関連:本科目は学習教育目標「④分野横断的な融合力の育成」に相当する科目である。 技術者教育プログラムとの関連:本科目が主体とする学習・教育到達目標は「(H)地域との連携による総合能力の展開」 「H-1:地域社会との連携した学習や研究などの協働活動をとおして、専門分野を理解し、説明できること」である。 授業の概要:この授業においては、地域社会の抱える具体的問題を個別具体的にとりあげ、その工学応用的解決をめざす。									
Style		成績評価方	授業の方法:基本的には演習形式によって進める。 成績評価方法: 原則として2回の試験または口頭報告で評価する(50%×2)									
Notice		は「授業時が履修のアドを基礎科目:関連科目:	履修上の注意:本講義では、授業時間外における学生自身による準備が必要となることに留意されたい。本科目を選択した者は、学年の課程修了のために履修(欠課時間数が所定授業時間数の3分の1以下)が必須である。また、本科目は「授業時間外の学修を必要とする科目」である。当該授業時間と授業時間外の学修を合わせて、1単位あたり45時間の学修が必要である。授業時間外の学修については、担当教員の指示に従うこと。 履修のアドバイス:カリキュラムにおいて設定されている時間数に比するなら、学習内容は膨大である。授業において、すべてを網羅することは不可能なので、図書館の利用などによる主体的学習が望まれる。 基礎科目:理工学全般 関連科目:地域イノベーション推進プログラムの諸科目 受講上のアドバイス:遅刻に対するペナルティは特にもうけないが、受講者の良識を期待する。									
Charact	eristics (Division in L			8 N C O J V / A	.0 1/3 ,	文明日少民間	(CW1N) 5	٥.		
☐ Active Learning		<u> </u>	☐ Aided by		☐ Applicable to					structor Professionally ienced		
履修選択									TEXPE	iericeu		
Course	Plan											
		Т	neme				Goa	als				
	1st Quarter	1st ·	・今年度は開講しません									
		2nd										
1st Semeste r		3rd										
		4th										
		5th					_					
		6th										
		7th 8th				+						
	2nd Quarter	9th										
		10th										
		11th					_					
		12th										
		13th										
		14th										
		15th										
		16th										

2nd Semeste r		1st	・今年度は開講しる	きせん				
		2nd						
	3rd Quarter	3rd						
		4th						
		5th						
		6th						
		7th						
		8th						
		9th						
		10th						
		11th						
	4th	12th						
	Quarter	13th						
		14th						
		15th						
		16th						
Evaluat	ion Met	hod and W	eight (%)					
		i験	発表	相互評価	自己評価	課題	小テスト	Total
		阿 大	0	0	0	100	0	100
	0		-	<u> </u>	+		- 	
基礎的能力			0	0	0	100	0	100
専門的能力			0	0	0	0	0	0
分野横断的能力			0	0	0	0	0	0